

# 農林水産物や食品の輸出に チャレンジしてみませんか？

農林水産省では農林水産物・食品の輸出に関する全般的な相談への窓口を設置しています。

輸出したいけど何から始めればいいのか？



- 農水省輸出・国際局輸出支援課（輸出相談窓口） 03-6744-7185  
<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hq/soudanmado.html>
- 九州農政局経営・事業支援部輸出促進課 096-300-6381
- 九州農政局宮崎県拠点地方参事官室輸出促進担当 0985-24-2365

農林水産省が  
診断・サポート  
します。


2018年8月31日に農林水産物・食品の輸出を意欲的に取り組もうとする生産者・事業者等のサポートと連携を図る「GFPコミュニティサイト」を立ち上げました。当該サイトに登録した事業者には、農林水産省が「輸出の可能性」を診断し、サポートを行います。



GFPとは、Global Farmers / Fishermen / Foresters / Food Manufacturers Projectの略称で、農林水産省が推進する日本の農林水産物・食品輸出プロジェクトのことです。

● 詳しくは、GFP事務局HPを!! (<https://www.gfp1.maff.go.jp>)

宮崎県拠点WEBサイトに、輸出に関するページを新設しました。

宮崎県拠点の  
トップページはこちら  [クリック!](#)

宮崎県内で輸出に取り組む優良な事例をご紹介します。



## 宮崎県内関係機関のご案内

- 宮崎県農業流通ブランド課  
(農産物関係)  
(TEL)0985-26-7126
- 宮崎県国際・経済交流課  
(加工食品関係)  
(TEL)0985-26-7113
- JETRO宮崎  
(貿易実務、商談、マッチング)  
(TEL)0985-61-4260
- 日本政策金融公庫宮崎支店  
(農林水産物・食品輸出基盤強化資金等の融資)  
(TEL)0985-29-6811

## 『ゆず（加工品）』を世界へ

## 株式会社かぐらの里

西都市（旧東米良）の（株）かぐらの里で栽培されるゆずは、標高300～700mの山間部にゆず園が点在し、昼夜の温度差などの環境のおかげで、高品質のゆずが育つ。

「銀鏡（しろみ）有機生産組合」を結成し、慣行栽培から有機栽培へ面積の拡大。

ニーズの高い有機ゆず加工品を製造し世界19ヵ国・地域に輸出。

収穫時期の労働力不足の解消のため「ゆずとりサポーター」募集システムの構築と募集チラシをインターネットから発信。

今後は、輸出拡大に伴う原料確保と園地拡大に伴う労働力の安定確保及び輸出関連を含む営業・事務関連人材の確保と育成に取り組む。



加工商品



西都市（東米良）



シンガポールでの販売会



農園の有機ゆず

※詳しい輸出取組はホームページをご覧ください。

宮崎県拠点地方参事官室

TEL 0985-24-2365

本紙の記載内容等についてのご質問、農政に関すること、事業や制度への質問・ご意見等がございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

(〒880-0801 宮崎市老松2丁目3-17)

